

週5日パワフルに仕事

21日まで老人週間。仕事に趣味にと、はつらつと活躍する高齢者が増えているが、そんな一人が、82歳で現役ホームヘルパーの奥玉の大野富子さん。お年寄り宅を週5日、2〜4戸ずつ訪れ、入浴や食事の介助、掃除、洗濯をパワフルにこなす。今でも利用者の多くが年下だが「動ける限り働き続けたい」と元気いっぱいだ。

東高崎のホームヘルプ

82歳の現役ヘルパー大野さん(奥玉)

ステーションアスト中央いよう、仕事は手際良と笑う。

に登録し、市内や岡山市く済ませる。孫と同じ 尾道市出身で、大手楽南区を中心にマイカーでくらの若いスタッフ 器メーカーの経理、看護現場から現場へと飛び回には「そんなに速く動 助手を経て、2000年る。「次の時間に遅れない けない」と驚かれる」に友人がいる玉野に母親



秋山さん(右)と談笑する大野さん

と越してきた。ホームヘルパー2級の資格を持っていることから、友人に誘われて02年に現在の職に就いた。

大野さんの訪問を週2回受ける岡山市南区西紅陽台の秋山富子さん(83)は「生きてきた時代が同じだから話が合つので安心する。顔を見るだけで元気をもらえる」と話す。

「笑顔を忘れず、利用者さんを家族だと思って接する」がモットーという大野さん。アスト中央の管理者新古太郎さん(40)は「他のヘルパーの相談に乗ったり同行して指導したりと、欠かせない存在」と周囲の信頼は厚い。(岡本遥加)